



こまらのマ-チ

2月は、発表会、豆まき、クッキング、消防署体験など色々な行事がありました、どの行事も楽しんで参加している子ども達でした。こあら組で過ごすのは残り1ヶ月となりましたが、楽しんで過ごしたいと思います。

2月のこあら組

1日 発表会がありました。当日はお父さんやお母さん達が見に来ていて、いつもと違う雰囲気緊張している子ども達でしたが、今まで練習してきた成果を出しきることができました。歌「手のひらを太陽に」を緊張しながらも元気に歌うことができ、劇遊び「3びきのこぶた」も一人一人役になりきって堂々とセリフを言ったり歌ったりしている姿を見て、とても成長を感じました。当日はお忙しい中、ありがとうございました。

3日 豆まきがありました。どこから鬼が来るのかドキドキして少し落ち着かない様子でした。「豆投げらんや!」「鬼は外!」と張りきる声も聞こえましたが、内心は怖かったと思います。ドキドキしながら節分の歌を歌ったり、ダンスを踊っていると鬼が登場し、怖がりながらも保育教諭と一緒に鬼に向かって豆を投げる子、必死に逃げ回る子、遠くから豆を投げる子と色々な姿が見られました。最後は、皆で豆を投げ、無事鬼が山へ帰っていきホッと安心している子ども達でした。その後部屋に帰ると、「家に鬼が来たら困るから家でも鬼は外しよ!」と、家での豆まきにも気合が入っていました。

4日 きな粉作りのクッキングをしました。その日は、朝から「お昼寝したらクッキングやな!」とウキウキしていました。いつもより早く給食を食べ、お昼寝をしてクッキングに備えました。お昼寝から目を覚ますと、素早く着替えを済ませて手を洗い、エプロン、マスク、三角巾を身に付けやる気満々でした。

給食室の先生からきな粉が何からできているかを教えてもらい、一人ずつミルサーを押さえて大豆を細かくしました。大きい音に少し驚いている子ども達でしたが、「粉々になった!」と大豆が細かくなっていく様子に興味津々でした。細かくなった大豆をふるいに掛けたり、砂糖と塩を入れたりしてきな粉が出来上がりました。出来上がったきな粉を、おはぎに自分たちで好きな量かけて頂きました。おはぎが見えなくなるくらいきな粉を山盛りかけ、口いっぱい頬張り、「おいしい!」「おかわりください」と、喜んで食べていました。きな粉作りのクッキングを通して、大豆が変化していく様子を知り、嗅覚(におい)、視覚(見る)、触覚(混ぜる)、味覚(食べる)と五感を使ってクッキングを楽しむことができました。

雪遊び 子ども達が楽しみにしていた雪が降りました。朝、園庭を見ると雪が積もっていて大喜びの子ども達でした。その日は防寒具を身に付け、若浦の里まで出かけました。

若浦の里の庭にもたくさん雪が積もっていて、一目散に雪の所へと走って行きました。雪玉を作って雪合戦をしたり、雪だるまを作ったり、雪の上に寝転がったりと、一人一人やりたいことを楽しむ姿が見られました。雪の上に寝転ぶと、「冷たい!」「ここは硬い!」「ふわふわの雪!」などと、雪の感触を楽しんでいました。

今年は、雪が少なく貴重な雪遊びでしたが、子ども達は十分楽しむことができました。



3月の予定

- ❁ 2日(月) 体操教室
- ❁ 3日(火) ひなまつり
- ❁ 5日(木) 交流給食
- ❁ 19日(木) 身体測定・交流給食
- ❁ 27日(金) お誕生会・お別れ会
- ❁ 31日(火) 修了式

